

被災した子どもたちの心を守るために

先日の地震により、多くの子どもたちが不安や緊張を抱えています。災害後は、一見落ち着いて見えても、時間の経過とともにさまざまな反応が現れることがあります。10年前の熊本地震の際にも、夜中に泣く、おうちの人から離れられなくなる、地震ごっこをする、逆に地震の話をしないなどの姿が見られました。

学校心理士会熊本支部では、石隈利紀先生を講師に迎え、子どもの発達段階に応じた関わり方や安心できる見守りについて学ぶオンライン研修会を開催します。



講師：石隈利紀先生（学校心理士認定運営機構会長）



石隈利紀（いしくま・としのり）学校心理学の第一人者。

- ・子どもを取り巻く教師・保護者・地域がチームとなって支援する学校心理学を推進し、日本の学校における心理教育・援助活動の発展に尽力。災害時の心理的支援にも長年携わり、被災した子どもや学校への支援に豊富な経験を有する。
- ・東京成徳大学大学特任教授、筑波大学名誉教授、学校心理士認定運営機構会長、著書多数

演題：被災した子どもたちの心を守るために大人ができること

参加費：無料

主催：日本学校心理士会
熊本支部

共催：熊本県教育委員会

後援：熊本市教育委員会
（申請中）

申込方法：右のQRコード
から研修申込フォーム
に必要事項を入力
し、送信してください。

保護者向け

オンライン研修会

・家庭での安心できる見守り・声かけ

日程：令和8年8月29日（土）

入室12時半～、研修会13時～14時



支援者向け

オンライン研修会

・発達段階に応じた子どもへの関わり

日程：令和8年8月29日（土）

入室14時半～、研修会15時～16時半



申込期間：令和8年8月17日（月）～28日（金）正午まで

問合せ先：熊本学校心理士会熊本支部までメールでご連絡ください。

担当：楳木（うめき）、安武

メールアドレス：umeki.toshiyukiC@city.kumamoto.lg.jp